

# 取付取扱説明書 C-5





資材

この度は、当社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
 末永くご愛用いただくために、この取付取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお取り扱いください。  
 この取付取扱説明書は大切に保管してください。



## 安全上のご注意 ※必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。



◎誤った取り扱いをした場合に生じる危険や損害度を、次の区分で説明しています。 ◎本文中や本体に使われている図記号の意味は以下の通りです。

	<b>警告</b>	「死亡や重傷を負う恐れがある」内容です。		<b>禁止</b>	「絶対してはいけない」内容です。
	<b>注意</b>	「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある」内容です。		<b>指示を守る</b>	「実行しなければならない」内容です。

## 警告

	<b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 分解・改造・用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガ・事故の原因となります。</li> <li>■ 不安定な場所に設置しないでください。また、商品が落下した場合にケガをする可能性のある高所には設置しないでください。</li> <li>■ 強い振動や衝撃等のある不安定な場所に設置しないでください。ケガ・事故・商品破損の原因となります。</li> <li>■ 商品の耐荷重は 150 kg です。指定範囲以上の荷重がかかる場所では使用しないでください。ケガ・事故の原因となります。</li> <li>■ 施工時や移動時など手を挟まないようご注意ください。</li> <li>■ 隙間に手や指を入れないでください。ケガ・事故の原因となります。</li> <li>■ 破損したままでの使用は絶対にやめてください。</li> </ul>
	<b>指示を守る</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 異常を感じた場合は、すみやかに使用を中止し、販売店または工事店にご相談ください。                      (例) ・部品の破損がある ・異音がる ・腐食などによる機能、性能の低下</li> </ul>

## 注意

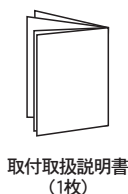
	<b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 火気を近づけないでください。変色の原因となります。</li> <li>■ 商品の上に重たいものを落とさないでください。変形の原因となります。</li> <li>■ 商品の上で飛び跳ねないでください。変形の原因となります。</li> <li>■ 現場での切断加工はしないでください。もらい錆の原因となります。希望サイズへの変更については、オーダーサイズをご注文ください。</li> </ul>
	<b>指示を守る</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 商品は壁に立てかけず、床の上に置いてください。倒れてケガの原因になります。</li> <li>■ 露出部分にモルタルなどが付着した際は、早めに拭き取ってください。</li> </ul>

## 施工上・取扱上のご注意 ※必ずお守りください。

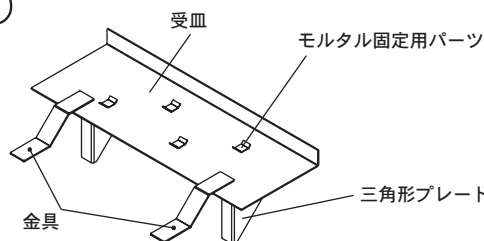
- この商品は無理な荷重・衝撃・落下により破損する可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 金属の切断面には充分ご注意ください。安全に配慮した処理を施しておりますが、ケガをする場合があります。運搬・取り付けをする際は保護用手袋を着用し、注意して作業を行ってください。
- 商品に寄り掛かったり、過度の荷重をかけないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 取付完了後、商品が確実に固定されていることをご確認ください。
- 施工完了後は下地材のはみ出し等の汚れをきれいに取り除いてください。
- 定期的に各部の点検・清掃を行ってください。故障の原因となります。
- 商品を廃棄される場合はお住まいの地域の取り決めに基づいた処理をお願いします。

## 施工される前に ※ご確認ください。

**付属品** ※不備がないかご確認ください。

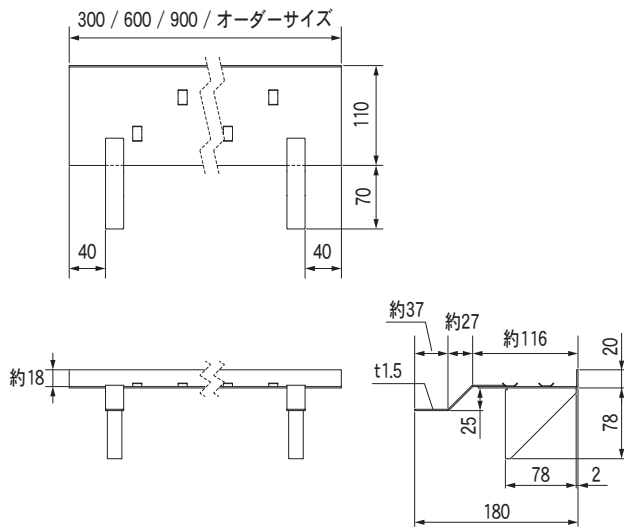


**各部名称**

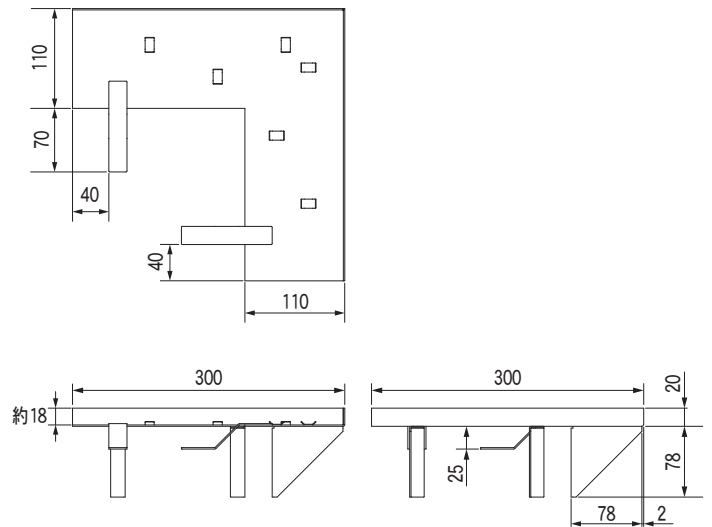


# 製品寸法

## ■ストレート

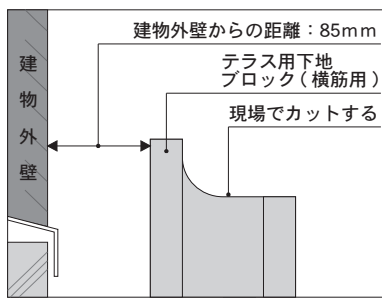


## ■コーナー



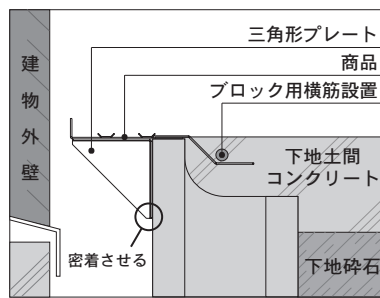
# 施工方法

## 1 テラス用下地ブロック作成



ブロック内側の立ち上がりをカットして、テラス用下地ブロックを建物外壁より **85mm(金具突出部 80mm+ クリアランス 5mm)** 離して積みます。外壁又はサッシ枠などの突出部とのクリアランス(間隔)は現場の状況に合わせて調整してください。

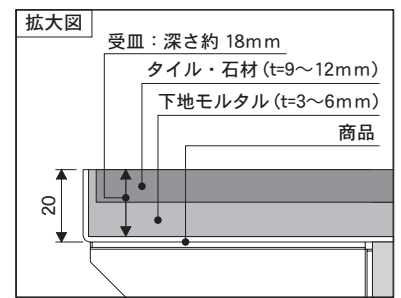
## 2 下地土間打設(受皿・金具の固定)



受皿裏側の三角形プレートを、ブロック立ち上がり面に**密着させて**設置します。団子状にしたモルタル等で、仮固定します。テラスの下地土間コンクリートを打設し、商品の金具部分を本固定します。

**△ 受け金具の三角形プレートが下地ブロックと離れるとたわみの原因となりますのでご注意ください。**

## 3 床の仕上げ、下地土間打設



テラスの踏み面と受皿(深さ約 18mm)の縁の高さが合うように、下地モルタルの厚みを調整し、タイル・石材を貼り付けてください。商品にモルタルが付着した場合、早めに拭き取ってください。

# お手入れ方法

- 付着した汚れは、柔らかい布で水拭きをした後、柔らかい乾いた布で水分を充分に拭き取ってください。拭き取る際は、キズがつかないようにご注意ください。ヘアラインの場合は、目に沿って拭くようにしてください。
- 汚れが目立つ際は、水で薄めた中性洗剤で拭き、充分に水拭きを行なってください。
- ゴミなどの付着物を放置すると錆発生の原因となりますので、定期的に水で洗い流す事をおすすめします。
- 海水などの塩分を含んだものが付着した際は、水で洗い流し、充分に拭き取ってください。



注意

- ステンレスは錆に強い金属ですが、絶対に錆びない素材ではありません。特に塩害環境に厳しい地域では錆びやすくなります。ご了承ください。また、鉄粉など表面に付着したまま放置すると錆が発生しますので、必ず拭き取るようにしてください。
- ステンレスの切断面は安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので素手で触れないようご注意ください。
- お手入れの際、研磨剤入りのクレンザー等は、本体表面に傷をつける恐れがあるため使用しないでください。
- シンナー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤等は使用しないでください。
- 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。